

アプリケーション例
もご覧になれます。



Code 7788

coreBT2LE-Auracast

labCORE Bluetooth® ローエナジーオーディオ オプション Auracast

 **AURACAST**
A BLUETOOTH® TECHNOLOGY

概要

coreBT2LE-Auracast

Code 7788

labCORE Bluetooth® ローエネルギーオーディオ、
オプション Auracast

coreBT2LE-Auracastは、coreBT2LEの為の拡張ソフトウェアです。coreBT2LE はハードウェアプラットフォーム labCOREを Bluetooth ローエネルギープロファイルの基準アクセスポイントとして機能させます。coreBT2LE-Auracast と coreBT2LE を併用することで、labCORE を Auracast™ 放送オーディオ対応にすることができます。こうすることで、labCORE は Auracast 送信機や Auracast 受信機の音声・オーディオ伝送の音響・電気測定を可能にします。



フィーチャー

Auracast™ 放送オーディオアプリケーションの為の
Bluetooth 基準アクセスポイント
Bluetooth ローエネルギー技術
Auracast 放送オーディオストリームに対応
既存の labCORE ユニットの簡単セットアップ

アプリケーション

Auracast 放送オーディオの対応デバイスの電気音響
測定

詳細

Bluetooth ローエナジーは、AURACAST™放送オーディオなどの放送メッシュネットワークを追加することで、Bluetooth信号の通信トポロジーを拡張します。Auracast放送オーディオは、Bluetoothを介して1つ以上のオーディオストリームを一度に複数のデバイスに配信する技術です。プライベート環境や公共スペースの両方のアプリケーションに対応します。具体的には、1つの再生デバイスから複数のヘッドフォンで一緒に音楽を聴いたり、空港や駅などの公共スペースで重要な公共アナウンスをストリーミングしたりする等のユースケースです。Bluetooth ローエナジー による Auracast 放送オーディオと HEAD acoustics 測定技術の併用により、Auracast 送信機と Auracast 受信機のオーディオ信号の品質を最適化し、向上させることができます。

AURACAST™ 放送オーディオ

HEAD acoustics は coreBT2LEの拡張ソフトウェアとして coreBT2LE-Auracastを提供しています。これにより、labCORE を Auracast 放送オーディオ対応にすることができます。Auracast 放送オーディオ機能搭載の labCOREは 2つの役割をします。一つは、labCORE が Auracast 送信機として機能することです。即ち、Auracast受信機が受信するオーディオ品質を評価する為のAuracastオーディオストリームを送ります。Auracast放送の接続パラメータは、ACQUAの一般的なユーザーインターフェースを介して決定されます。さらに、labCORE は Auracast 送信機から Auracast 放送を受信することもできます。labCORE はそのオーディオ信号を ACQUA に転送し、Auracast 送信機のオーディオ品質を評価します。

Bluetooth ローエナジー

labCORE ファームウェアに含まれる Bluetooth ローエナジー のスタックは、対応する受信機と組み合わせることで、labCORE が Bluetooth ローエナジー 信号の送信機または受信機として機能することを可能にします。Bluetooth ローエナジーのAuracast放送オーディオ用オーディオコーデックはLC3です。このコーデックは、低遅延、低計算複雑性、小メモリーフットプリントが特徴です。

 Select Profile

Select Profile:

Auracast™ Broadcast Source
labCORE acts as a Auracast™ Broadcast Source device

Auracast™ Broadcast Sink
labCORE acts as a Auracast™ Broadcast Sink device

Groups

▲ Group 1

Encryption

Code

Presentation Delay [µs]

Subgroups

▲ Subgroup 1

Codec

Context Type

Frame Duration

Sampling Frequency

Octets per Frame

Channel Location

Streams

▲ Stream 1

Frame Duration

Sampling Frequency

Octets per Frame

Channel Location

ACQUA のプロファイル選択と Auracast 放送の設定画面

一般要件

ハードウェア

labCORE (Code 7700)

- › ACQUA/lab 音声・オーディオ品質テストの為に
モジュール式多チャンネルプラットフォーム

coreBT2LE (Code 7787)

- › labCORE I/O モジュール、Bluetooth 基準アクセス
ポイント、バージョン2、ローエナジーオーディオのベース

以下により構成されます：

- › ソフトウェアスタック (labCORE ファームウェアに内蔵)
- › CBA V (Code 6603)、labCORE モジュール
coreBT2LE (USBベース) のBluetooth 送信機
- › CUU III.10 (Code 6114-10)、拡張ケーブル
USB <> USB、Type-A、10 m

ソフトウェア

以下のソフトウェアアプリケーションのいずれか一つ：

ACQUA (Code 6810)

- › 高度通話品質解析ソフトウェア、フルライセンス版
または

ACQUA Compact (Code 6860)

- › コンパクトテストシステム

または

RC-labCORE (Code 6984)

- › labCORE の為のリモート操作ソフトウェア

納品アイテム

coreBT2LE-Auracast (Code 7788)

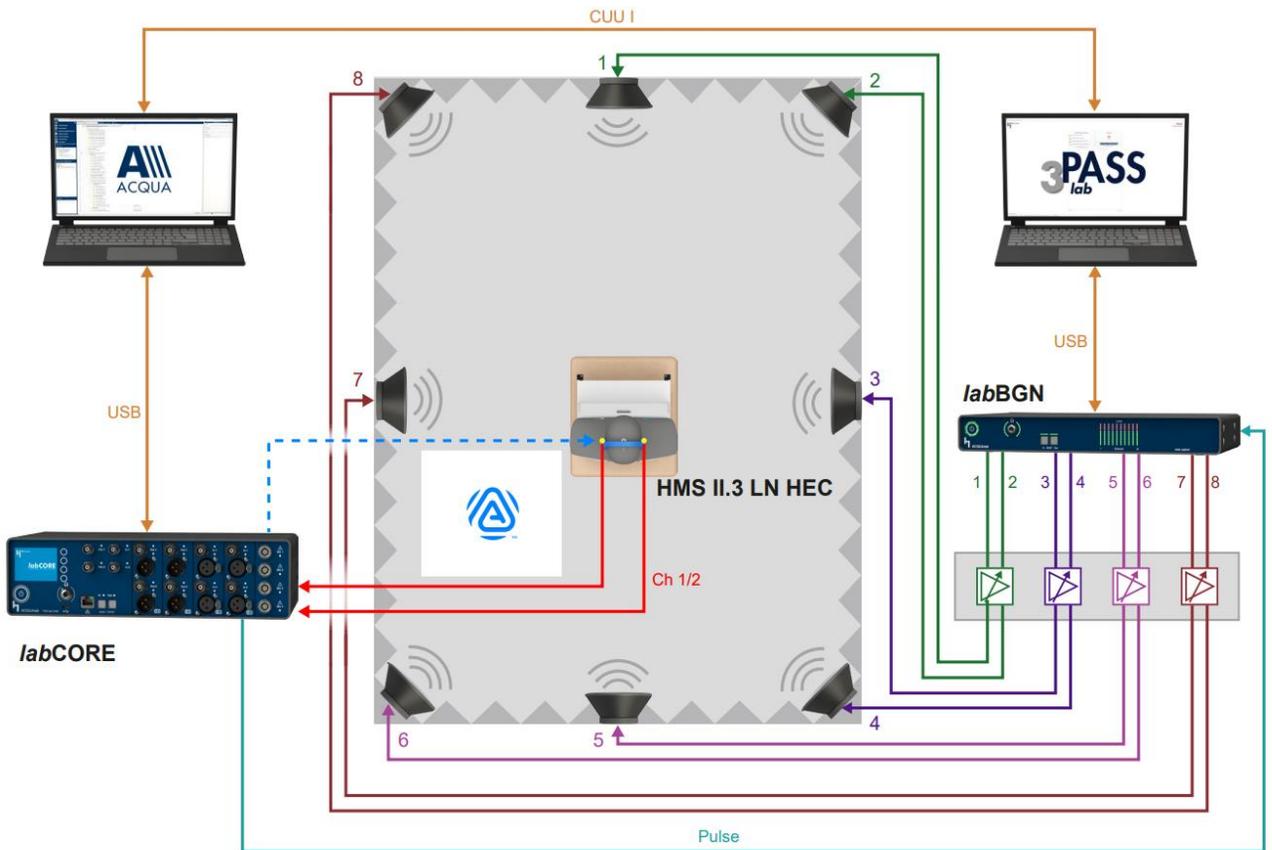
- › labCORE Bluetooth ローエナジーオーディオ、
オプション

Auracast (coreBT2LE モジュールが必要です。)

アプリケーション例

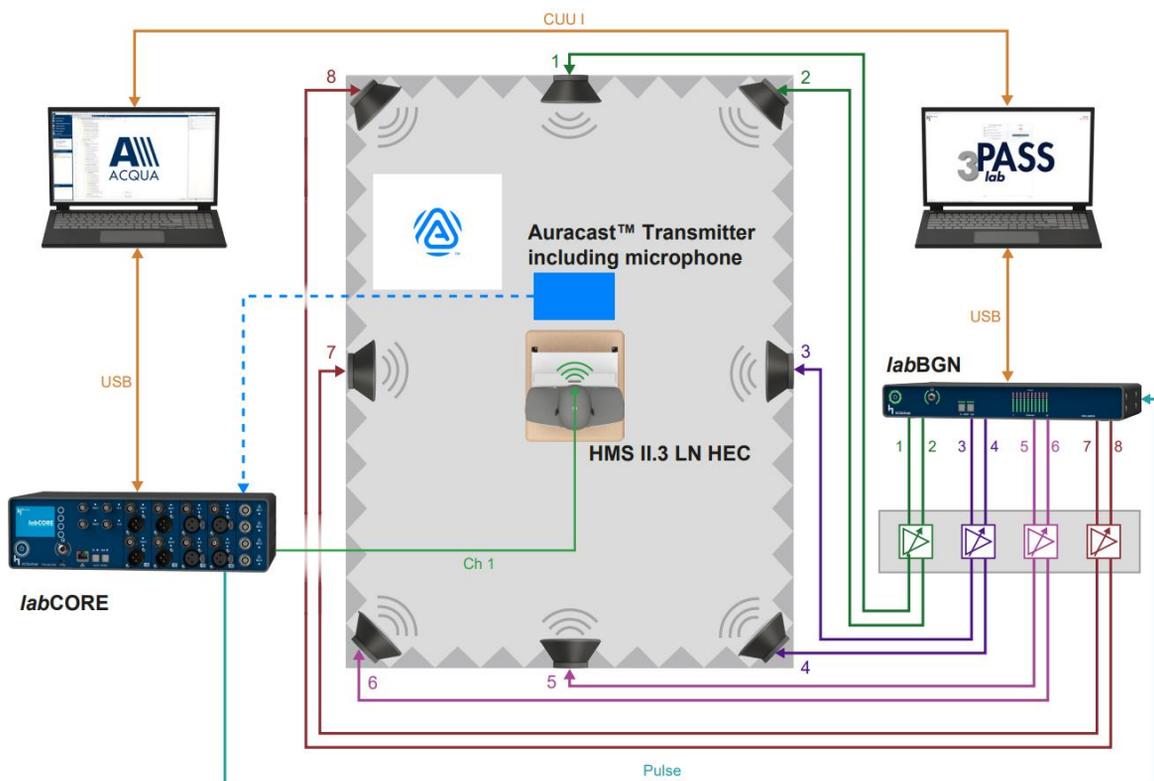
Auracast受信機搭載ヘッドセットの測定

labCORE は coreBT2LE-Auracast を介してヘッドセットに接続します。Auracastアシスタント(スマートフォン等)は、最初にヘッドセットをAuracast放送に接続します。ヘッドセットが接続されると、アシスタントは不要になります。バックグラウンドノイズは3PASSlabでシミュレーションします。測定の完全再現性を実現する為に、バックグラウンドノイズ再生と測定信号は、ハードウェアプラットフォームlabBGNへのパルス接続を通じて labCORE によって同期されます。ACQUAは、Auracast放送用の信号を生成します。さらに、HMS II.3 LN HECからの信号を受信して分析します。



Auracast送信機の測定

準備の為に、labCORE は Auracast 送信機からのアクティブな Auracast 放送に接続します。labCORE は再生用のオーディオ信号を HMS II.3 LN HEC に送信します。Auracast送信機のマイクが音響信号を受信します。送信機はオーディオ信号を Auracast 経由で labCORE に放送します。バックグラウンドノイズは3PASSlabでシミュレーションします。測定の完全再現性を実現する為に、バックグラウンドノイズの再生と測定信号は、ハードウェアプラットフォーム labBGN へのパルス接続を通じて labCORE によって同期されます。ACQUAは音声信号を生成し、Auracast放送からの信号を受信して分析します。



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、HEAD acoustics GmbH はライセンスに基づいてこれらのマークを使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

Auracast™ のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、HEAD acoustics GmbH はライセンスに基づいてこれらのマークを使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。



お問い合わせ

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパークウエストタワー 8F

電話 : 045-340-2236
Eメール : headjapan@head-acoustics.com
ウェブサイト : www.head-acoustics.com